



# SAIDAIJI JC REPORT

2002年スローガン



# ベースボール ～白球を追いかける少年のようにな～



**新年の抱負**

て感動の涙を流しているのではないか。  
いでしょうか。

庭、JCをやり繰りしています。しかし、時にはJCが重荷に思える時がないでしょうか。

永きにわたり社団法人西大寺青年会議所は、先輩方の勇気と情熱でその時代に合ったLOMに変化してきました。

私は、物の無い時代に育つた親に何不自由無く育てられました。

### 3. 未来の大人を応援しよう！

います。本年度、社団法人西大寺青年会議所第42代の理事長をさせます。山名宏典です。どうぞ一年間よろしくお願ひ致します。

さて、本年度スローガンとして”ベースボール～白球を追いかける少年のように～“と掲げさせて頂きました。一見、”ベースボーラー？と思われた方が多いと思います。

ベースボール(野球)には、ドラマがあります。そのドラマを演出する為には個人の全力のプレーとチームワークが必要です。そしてドラマが完成した時、全員が共通の感動を覚えます。毎年行われる夏の甲子園大会、敗戦チームの選手たちが涙を流しながら甲子園の土を持ち帰る場面をよく見ます、彼らは試合に負けた事にだけ涙を流しているのではなく、お互に切磋琢磨しながら厳しい練習の日々を重ねてきた事を振り返り、そ

今、私たちの身の回りには、便利な物が数多くあります。FAX、パソコン、携帯電話、いつ、何処にいても連絡が取り合えます。

でも、こんなに便利な物がたくさんあるにもかかわらず、案内の返信さえ出来ないメンバーが多くいることが事実です。

メンバ一数が減少し、和気あいあいとした活動のなかで慣れ合いが生じ、本来の姿が見失われているのではないかと思う。

相手の気持ちを考え、優しさと厳しさを持って接すれば、必ず相手も答えてくれるはずです。さあ始めようJCマンらしく、LOMがひとつになる為に！



直前理事長  
岡崎佐次郎

抱  
負



会員室担当副理事長

長尾 信明



直前理事長

岡崎佐次郎

員会があります。  
西大寺JCの、まさに、活動の  
基本となる例会を運営していくた  
く例会委員会、そして、会員相互  
の親睦を図り、さらには、会員個  
々の更なる資質向上を目指す親睦  
研修委員会。

本年度、この二つの委員会が目

指します西大寺JCに、会員室担  
当として、微力ながら手伝いを  
させていただきます。残念ながら、  
ここ数年、会員の減少が続いている  
のは事実です。そして、各個人  
への負担が増えているのも事実で  
す。であればこそ、今まで以上に

個々の果たす役割は重要であり、  
また、個々の資質が問われるもの  
と思います。お互いを尊重し、会  
員としての自覚と誇りをもつて、  
一年間がんばりたいと思います。

地球ふるさと委員会  
担当副理事長

中村 千晃



新年明けましておめでとうござ  
います。まずもって、昨年一年間  
は理事長という活躍の場を頂き、  
また、公私にわたりご支援、ご協  
力を賜り、大変ありがとうございます。  
また、本年は直前理事長と  
いう新たなる活躍の場を頂き、昨年  
皆様方より頂きました、ご支援、  
ご協力に対し少しでもお返しする  
事を中心に、昨年やりきれなかっ  
た事を、また、この40年以上積み  
上げられた（社）西大寺青年会議  
所の歴史と伝統を次代に引き継ぐ  
事を1年間の使命とし、山名理事  
長を支えていきたいと思います。

何卒本年一年よろしくお願ひい  
たします。

本年度、地球ふるさと委員会の  
担当副理事長という大役を頂き責  
任の重大さを感じています。この  
委員会では、JC以外の組織、團  
体と協力を頂きながら進めていく  
事業が主となります。その為、地  
域の方々が何を求め、何を望むか  
を感じて私達が何をすべきか、何  
が出来るか考えていくかと思います。  
又、山名理事長を盛り上げ、

そして山根委員長に活躍して頂く  
ためには、どのようにしたら良い  
か考えています。  
最後になりますが、今年一年間  
がんばっていくつもりですが、少し助  
け言をさせていただければ、幸いで  
何卒よろしくお願ひします。

地球市民委員会  
担当副理事長

延原 寛紀



本年度、山名理事長のもと、ま  
ちづくり室を担当させて頂きます。

先輩諸兄が始められた「吉井川  
フェスター」であります。時代を  
追うごとに様々ななにかたちに変化し  
てまいりました。

現在では「流域」のネットワー  
クというものを特に重視し、各地  
域が単体で行うのではなく、「吉  
井川流域全体」で情報交換を活発  
に行なってきています。

現在では「流域」のネットワー  
クというものを特に重視し、各地  
域が単体で行うのではなく、「吉  
井川流域全体」で情報交換を活発  
に行なってきています。

員会だけの担当ですが、全力でが  
んばりますので、皆さん宜しくお  
願い致します。

2002年度  
専務理事  
藤原 知弘



山名理事長が、基本方針にもあ  
げられているように、西大寺青年  
会議所の会員が、JCマンらしく、  
JC運動を開拓していくよう、  
おこがましいですが、少し助  
け言をさせていただければ、幸いで  
ます。

一年間どうぞよろしくお願ひし  
ます。

監事 岐森 宏



何となく居残り留年のような気  
がしますが、昨年できなかつたこ  
とを思い出しながら精一杯取り組  
んでいきたいと思います。青年会  
議所という活動が時代の中で地域  
の中でどう評価されているのか何  
を求められているのか今まで踏襲  
してきたことの中で残すべき点、  
改良していく点などあると思いま  
す。また自分としては監事という立  
場で一步後ろから時には前から  
視点を変えて行動していきたいと  
思います。

本年度、会員室には、二つの委  
員会があります。



監事 茂成 潤

皆様、あけましておめでとう  
ございます。

今年度、監事をさせていただく  
ことになりました。

何となく居残り留年のような気  
がしますが、昨年できなかつたこ  
とを思い出しながら精一杯取り組  
んでいきたいと思います。青年会  
議所という活動が時代の中で地域  
の中でどう評価されているのか何  
を求められているのか今まで踏襲  
してきたことの中で残すべき点、  
改良していく点などあると思いま  
す。また自分としては監事という立  
場で一步後ろから時には前から  
視点を変えて行動していきたいと  
思います。

何となく居残り留年のような気  
がしますが、昨年できなかつたこ  
とを思い出しながら精一杯取り組  
んでいきたいと思います。青年会  
議所という活動が時代の中で地域  
の中でどう評価されているのか何  
を求められているのか今まで踏襲  
してきたことの中で残すべき点、  
改良していく点などあると思いま  
す。また自分としては監事という立  
場で一步後ろから時には前から  
視点を変えて行動していきたいと  
思います。

# **SAIDAIJI JC REPORT**

よろしくお願ひいたします。

広域まちづくり運動  
推進委員会委員長

小山 光介



今年度、中国地区岡山ブロック協議会の方に「広域まちづくり運動推進委員会」委員長として出向させていたたく事になりました。この事は、自分にとってすごく意外な事でありましたが、引き受けたからには出来るだけの事をしようと思っています。しかし、あくまで無理せず、また、出向されている委員の皆さんにも負担をかけぬよう、出来るだけ今の時代にあつた形で、委員会運営をして行きたいと思っております。一見、これは手抜き宣言とも取れますがあつては何事にもハマリやすい私にとつては大変難しい命題でもあります。

どうか皆さん、「今年は小山君は楽してるな！」なんて思わず、「小山君は戦ってるんだ！」と思つて暖かい目で見てやって下さい。でも「委員長予定者会議」を終えてみて、少し心が揺れ動いています。今日この頃ですが、とにかく、今年一年間マイペースで頑張って行きますので、どうか皆さん宜しくお願いいたします。

新年明けましておめでとうござ



委員會

播野信道

明けましておめでとうございます。本年度、総務広報委員会を担当させて頂きます。去年から、役員会のペーパーレス、ホームページの立ち上げ等、西大寺JCも徐々にIT化しております。今年はさらに効率化を目指して、西大寺JCに「IT革命」とまでは行かないでしようけど専務理事・委員会メンバーと共に努力していくたいと思ってます。

総務・広報とともに入会以来初めての担当ということもありますが、LOMの会計をまかされることに少し緊張しておりますが、この緊張感を1年間なくさないよう頑張りたいと思つております。

本年もよろしくお願ひいたしま

皆様、あけましておめでとうございます。本年度親睦研修委員会の委員長を務めさせていただき水野隆一郎と申します。昨年は初めて理事をさせていただき余裕のないまま慌しく一年が過ぎてしましました。

今年はもう少し事業について考えながら自分の特色をだせるようになればいいと思います。親睦委員会は来賓や特別会員の皆様と共にを行う事業が多いので本年度も昨年同様、是非ともご協力のほど宜しくお願ひいたします。また研修事業については例年おもに新会員を対象に行つておりましたが最

を基本方針に、第31回少年はだか祭り、J.P.文化協議会の運営、ボイイスカウト西大寺4団との交流・育成、青少年育成を考える事業を行ってまいります。

そして、来る2月16日（土）、「第31回少年はだか祭り」を開催致します。近年の会員数減少に伴い会員の皆様にはかなりのご負担増となるかもしませんが、未だ大人である子供達に、感動を与えてたいと思います。

委員会メンバー全員で頑張りますので1年間どうぞ宜しくお願ひ致します。

新年あけましておめでとうございます。本年度は、地球ふるさと委員会を担当させて頂きます。

「郷土の次代を担う青少年の心身共に健やかな成長を促進し、汪力あるまちづくりに貢献する。」

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a suit and tie. The photo is set within an oval frame.

地球ふるわど委員長

山根祐一

い  
ま  
す。  
本年度、例会委員会委員長を務  
めさせて頂きます、播野です。

近は新会員もなかなかおりませんのでメンバー全員を対象に自己修練の場としてまた結束を強める恒なるような事業ができればと田つております。

まだ具体的には何も考えておりませんが西大寺青年会議所のさらなる発展のために努力していく所存でございますのでどうぞよろしくお願いいたします。

昨年に引き続き、御理解と御協力を宜しくお願ひ致します。

も実行委員会にも、無理なく無理のないものに出来ればと思ってます。そして、参加するスタッフがやっていて楽しい物に出来ればと思います。

構成団体にも大きな負担が有りながら、それに見合った何かが残らなかたかと言う意見は良く耳にします。今年の「吉川FFエスター」は、山名理事長の意向により、見た目手さで困つねば、「この

一員会での活動が良いか悪いかという事は別にして、継続性のある活動の中心となるものが、一年ごと変わってしまうという事への疑問は、真剣に関わって下さるる話をするとほど強く感じられます。色々な面において世の中の状況が昔と違つてゐる今、変わらなくてはならないものを感じます。實際、「言葉」一つで

昨年は、JCの会員の皆様をはじめ、「吉井川フエスタ実行委員会」の構成団体の皆様など、多數の人々の御協力を頂きまして、大変ありがとうございました。

委員長 地球市民委員会 安藤修

## 卒業式例会を終えて

内田晴啓

さる、12月12日(水)、西大寺グ

ランドホテルにおいて、二〇〇一

年度卒業式例会が行われました。

本年度は、私と茂成詔司君の二

名が卒業をしますが、担当の中村

千晃委員長をはじめとする例会企

画委員会の方に、プランニングを

して頂き、入場から卒業証書授与、

スポンサーの方からの一言を頂戴

し、岡崎理事長より「贈る言葉」

を頂いている間、自分としては、

淡々と式をこなしていくものと

思っていましたが、JCに入会さ

せて頂いてからの色々な思い出が

頭をよぎり、いよいよJCを卒業

するのだなという思いでいっぱい

になってしまいました。

また、これから青年会議所は

ますますの会員減少の中で吉井川

流域ネットワークをはじめ、広域

的視野に立った運動も必要となっ

て来ているようです。山名理事長

を先頭に、ブルーエリアを明るい

豊かなものにするための運動に積

極的に取り組んでいただきたいと

思います。そして必要なときには

遠慮せずにお声掛けを頂きたいとい

う思いを強く持った卒業式でした。

最後になりましたが、いい卒業

式をありがとうございました。

## OB懇親会の開催にあたり

ブロックじゃがいも実行委員会

田中拓也

去る、平成13年12月1日(土)  
牛窓のシーフードレストランUO  
UOにて、OB懇親会が開催され  
ました。

当日は、特別会員14名、現役メ  
ンバー16名に参加頂きました。

2時間弱という短い時間ではあ  
りましたが、参加していただいた  
皆様には、終始和やかな雰囲気の  
中、楽しいひと時を過ごしていました。  
だけたものと思います。また、平  
素先輩方に接する機会の少ない私  
にとっても大変貴重な時間となり  
ました。

最後になりましたが、年末も迫  
り大変お忙しい中、参加してくだ  
さいました皆様、本当にありがとうございました。

### 行・事・予・定

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 1月9日(水)     | 1月例会(西大寺商工会議所)           |
| 1月11日(金)    | 新年祝賀会(岡山プラザホテル)          |
| 1月24~27日(日) | 京都会議                     |
| 2月16日(土)    | 少年はだか祭り<br>会陽懇親会         |
| 3月9日(土)     | ブロック新会員研修会<br>(岡山プラザホテル) |



印 発 行 日  
刷 行 所  
編集責任者  
発行責任者  
所 岡 田 平成14年1月9日  
フジイ印刷株式会社  
(西大寺青年会議所)

